

かさおか

発行所
天理教笠岡大教会

かさおか編集掛
笠岡市用之江377
郵便番号714-0066
(0865)
電話 66-1311
FAX 66-1314



初代の心にかえり信仰の喜びを
深めよう 伝えよう 広げよう
一、持ち場立場で日々理作り
一、家族揃って教会参拝
一、一日一件にをいがけ

立教172年
7月号

縦の伝導講習会開催

少年会笠岡団(中島誠治団長)では6月21日、大教会6月月次祭終了後、松村義司先生(少年会本部副委員長)をお迎えし縦の伝導講習会を開催。350名が参加した。

松村先生は、本年の活動方針である「子供たちを教会へつなぎ、親神様への感謝の心を育もう」と話され、続いて「教会おとまり会について」のビデオ上映が行われ、全教会での実施を推進された。

なお、笠岡団ではおとまり会用に○寝袋の貸し出し○行事・内容などの相談を各ブロックの委員が受付ける。

今年の夏は教会が子供たちで賑わうような活動が望まれる。



若人のつどい開催

大教会育成掛(佐藤道孝主任)は6月28日、大教会で若人のつどいを開催。133名が参加した。

これは昨年大教会で2回に分けて実施した道の後継者講習会参加者を主な対象に、更なる育成を目標に開かれたもの。

大教会長様の開講あいさつに続き、講習会に向けてのウォーミングアップが行われ、その後、参加者を6名ごとの班に分け、テーマを決めてのグループワークが行われた。

昼食後、三代拓己さん(米府分)・谷内百合佳さん(輝美濃分)の感話、グループワークのふりかえり、大教会初代様のビデオ上映があり閉講した。

同掛では毎年実施していく方針。

熱い気持ちを持ち続けて

陶山分教会 上原 宏 恵

今回、「若人のつどい」という形で、笠岡に繋がる若い人たちが多勢集まる事ができて、とても嬉しい気持ちになりました。私自身、恐れ多くも「ウォーミングアップで参加者の空気を和ませる」という大役をお与え頂き、どうやったら皆さ



開講のごあいさつを拝聴し、まだ緊張気味の受講者たち

ん方に楽しんで頂けるか考えてプログラムを組んだのですが、前日から風邪をひいてしまい、声が出るようにならず、至らなかつたことを反省することからはじまりました。(楽しかったと声をかえて下さった方々、本当にありがとうございます。)

申し訳なさを引きずったまま、ねり合い、感話、ビデオと、行事に参加していたのですが、終わる



上原宏恵さんのリードよろしく
殿内であることを忘れて大はしゃぎする参加者

頃には気持ちがスツとして、関係ない事まで胸のつかえが下りたようで、お道の行事の素晴らしさを実感することができました。というのも、ねり合いの中で、様々な立場の方々の話を聞かせて頂いて勉強になったり、我が身を振り返ったり、いろんな意見が参考になったりして、気がつくとき心がおさまって次へ進めるように神様が勇みの種を下さったんだろうなあと思います。

私はまだ二十代前半で、まだまだ若輩者なので、身近で素敵なお道の先輩方と接することがすごく勉強になります。いつも笑顔でおられる方、必ず

誰にでも優しく声をかけて下さる方、苦勞の中を喜んで通っておられる方、いつも教祖を心に持っておられる方、など。五年後、十年後にこうなりたいと思える先輩と直に胸の内を話し合える場でもあるので、どんどん若い方々に参加して頂きたいと思います。(自分もそうなんですけど...) 今回集まった百人以上が、若さをもってにをいかけ、おたすけに励めば、笠岡は益々素晴らしい教会になっていくと思います。できることからでも、若者同士力を合わせて、熱い気持ちを持ち続けて、同じ所に引きよせられた私達みんな笠岡を盛り上げていきましょう！今回お世話取り下さった先生方、奥様方、どうか若人達を引き続きお見守り下さい。 本当にありがとうございました。



日常の心構えが大切!!

輝美濃分教会 谷内 百里佳

「若人の集い」に出させて頂く事になったので、家族揃って大教会へ参拝する事が出来ました。これも大教会の奥様からのお声を掛けて頂き、感話をする事になったお陰と思っています。

今回のグループワークで同じ班になった人たちは、皆さん初めて出会う方ばかりでしたが、不思議



ウォーミングアップで身も心も温まった参加者たちは
胸襟を開いて和気藹々とねり合った。

議と私にとっては、少しづつ繋がりのある方ばかりでご縁を感じました。

”ひのきしんやにをいがけ、普段のおつとめは出来ていますか？”と云う質問では、私は教会に住んでいますので、日常の生活の中に入っていることでしたが、仕事をしていらっしゃる方では、月次祭や朝夕のおつとめが出来ない方が多いようです。自分には経験がありませんが、教会のおつとめに休みを合わせるのは、本当に大変な事だと

よく分かりました。そんな時、一人の方が『ただ、出来るだけつとめさせて貰いましょう』と前向きに話して下さい、また『当たり前前事をする事が大切。あいさつ一つでも当たり前前事ですよ!』と聞かせて貰い、”自分の生活の姿、何気ない日常の事柄がにをいげに繋がるんだな”と改めて考えさせられました。

三代さんのお話を聞いて、”凄い!”の一言でし

信仰のある生活の有難さ

福東分教会 藤井 乃理世

去る六月二十八日、若人の集いに子連れで参加させて頂きました。

主に練り合いを中心としたものだったのですが和気あいあいとした中にも心に残るものがありました。それぞれ持ち場・立ち場は違ったのですが、自分の事ではなく、誰かの事を思って日参を続けている方がおられ、行いは勿論の事ですが、その心が素晴らしいと思えました。そしてもう一つ、未信者家庭に育ち自分が初代という方がおられたのですが、その方は教会に住んでいる人がうらやましい、同じ信仰を持つ人が同じ家庭の中にいる人がうらやましいと言っておられました。教会で生まれ育ち、現在も教会に住まわせて頂く私です

た。後で「かさおか」誌に載っていた文を読ませて頂いたら、”病気の方には治療も大切だけど、心や精神面をたすける事が重要”と書いてありました。私も以前は、平和な日常が当たり前で、何か楽しいことはないか”とよく考えました。けれども、何事もない事が本当に有難いと、今は思えません。そして、信仰という心の拠り所があるのは、自分が前向きになれる元だなど、改めて思いま

が、頭の中では分かっているながらも本来一番喜ばせて頂けるはずの事柄を日々惰性の中で通りすぎ、感謝すべき所をいつい忘れていました。思えば本当にその通りで私の様なつたない者が家庭の中で唯一の信仰者だったらこんなにも心もとない事はありません。でもお陰で私にはお道の先輩でもある父母や主人がいて下さり、日々の中で道案内もしてもらえます。こんなに安心して日々通らせて頂ける事に対して、神様がこの方を通して「喜びなさいよ」と肩をポンと叩いて下さった様な気がします。十余の班がありながら私がお話の聞くことになったのは神様の思いがあったのだと有難く思います。

今回は貴重な機会を与えて頂き、また子ども達の世話もして頂き安心して参加させて頂く事が出来ました。有難うございました。

た。

毎日の生活に流されがちになりますが、ふっと自分を振り返ることが出来る勉強をさせて頂き、参加できて本当に良かったと思います。ありがとうございました。

これからも気を引き締めてつとめさせて頂きま



右】おたすけ伝道訪問を回顧しながら、タンザニアの過酷さと信仰的発見を語る三代さん。 左】過去の辛い経験を通して氣付いた現在の有り難さをしみじみと伝える谷内さん。

5年連続 雨天のご守護をいただいて...

= 第5回 大教会長杯 親睦ソフトボール大会 開催

大会を終えて

「今年こそは晴れ」という予想を覆されて今年も雨が大会を盛り上げてくれました。それでも今年になって喜び事が一杯ありました。全ブロックが参加出来たこと。青年会が前日より参加して準備してくれたこと。婦人会がうどん作りに参加してくれたこと。5回目にして初めて全会参加の行事になったこと。喜び一杯でした。

ちなみに今年の優勝は福山チーム。準



将棋クラブあり

優勝は府中市チーム、3位は久松チーム。ブービー賞は上下チームでした。来年は晴れる日を選びましょう。皆様お疲れ様でした。今年も多くの方々のご協力のお陰で大会が出来ました。有難うございました。

(親睦大会実行委員 上原志郎)

呉々も天気の良い日に

甲井分教会前会長 山田敏教

オリンピックが開催される国の都市は、百年前からの天候を調べて、最良の天気の良い日を選んでいるが、日本でも東京オリンピックが開催された十月十日は、百年来その日は降ってないらしい。ちなみに、私が毎日書いている「おみちの日記」を、去年、その前の年を見たら、五月二十四日は天候は良くなかった。

そこ迄、大袈裟に考えなくても良いが、まちがいなく本当に雨男が居ると思う(上原志郎君)。

我々府中市チームは、まちがいなく一回戦ボーイと決め込んでいるので、午後には用事で帰る予定の人が居たが、余り気にもしてなかった。



託児所あり

そんな中、いよいよ試合が始まると、対戦相手に恵まれたのか、次々と勝ち進み、決勝戦迄残ってしまった。おもしろいうどんを頂き、さあこれから頑張ろうとメンバー確保してみると、下手な私を入れて、やっと九人。上手い人は用事で帰ってしまい最後に残ったギリギリの九人で対戦したが、我々のチームが弱いのではなく、余りにも相手の福山チームが強過ぎる。福山チームの飛車角抜きでも負けたいと思う。福山の皆様に、誠におめでとうございます。

「すきっと」七号の中に、萩本欽一氏(茨

城ゴールデンズ監督の特集の中に、あんなに一生懸命あんなにたくさんの参加があるんだから、もうちょっと賞をあげたい。敢闘賞とか、ファクション賞とかね。九人だけで一生懸命戦ったから「さわやか九人賞」。強打者に向かっていて四ホームラン打たれたら正々堂々賞。走り込んで審判がセーフって言ったなら「すいません、僕どうしても自分がアウトだと思っんです」って正直に言ったら「正直チーム賞」。このチームは正直賞を狙っているね、と分かる。こんなチームは優勝と互角のカップもらってもいいと思いますと、色々、目標や夢を語って居ます。

来年は良い天気の前、一生懸命頑張って優勝目指し、府中市一丸となって夢をつかむ予定で居ますが、私事二十九日現在まだ足が痛く、ガニ股歩きになって居ります。

いっばいの賞品頂き、ありがとうございます。ちなみに賞状の準優勝府中市の字は、雨で消えました。呉々も天気の良い日に。

ソフトボール大会に出させて頂いて

大教会 中村 理 恵

5月24日ソフトボール大会に出させて頂いて、私は、うどんのひのきしんをさせてもらいました。



勇姿あり

年齢・性別・立場の枠を超え、
全ブロック・全会の参加で盛り上がった。

前日から、3・4人の人達で、うどんの具の用意をさせてもらい、200人近く用意して、うどんも、のこることなく、みなさんに食べて頂いて、うれしく思いました。天気は、朝のうちは晴れて、この調子だと今年は、雨は大丈夫かと思いましたが、雨はふったりやんだり、最終的には、閉会式にも、きわめつけにふり、みんなびしょぬれになってしまいました。誰もケガなく、雨はふりましたが、ソフトボール大会が、出来てよかったと思いました。

第821期修養科募集要項

*修養科期間

立教172年9月1日～11月27日

*教 養 掛

3ヶ月間	中 島 誠 治	(大教会役員・鶴山分教会長)
1ヶ月目	原 公 彦	(芦常分教会長)
2ヶ月目	虫 明 立 生	(陽備分教会長)
3ヶ月目	藤 本 基 喜	(恵陽分教会長)

*募集要項

- ・ 志願者は、9月末日現在で満17歳以上で、必要書類を携え、上級教会を經由して大教会に順序参拝すること。
- ・ 8月25日までに笠岡詰所に入所し、教養掛の面接を受けること。
- ・ 3ヶ月の修養期間を修了後は、大教会での修養科修了講習会を受講し、11月29日の昼食後に解散。

笠岡大 3年連続出場

＝ 全教野球大会 ＝

打撃戦の末、東備分下す

第37回全教野球大会(布教部文化体育課主催)の岡山地区予選が6月28日、美星町B&Gグラウンドで行われ笠岡大(笠岡ワールドブラザーズ・平盛秀年監督)が東備分(東備サワデーズ)を11-7で下し3年連続全教大会出場を決めた。

笠岡大は先発三代(米府)が2回まで好投。打線も援護し4-0とリード。3回、東備分の集中打を浴び4-1と逆転されたが、救援村川(大江橋)が要所を抑え力投。同大も足を絡め小刻みに得点を重ね、打撃戦を制した。

上原志郎主将は「これまでは逆転されたら、そのままの試合展開が多かったが練習、試合の成果かピンチ

を全員で跳ね返す力がついてきた様に思う。目標はズバリ、ベスト8」と抱負を話した。

同大会は10月28日から30日まで全地区予選を勝ちぬいたチームがおおぼに集結し優勝が争われる。

なお、岡山地区では岡山大教会の棄権により2チームでの予選となった。



県予選に出場して

陶山分教会 上原 繁次

「今日、試合があるのかあ…」というのが、僕の、いや、チームのみんなの率直な気持ちだった

かもしれません。

というのも、試合前日までの予報は、「雨」。また、大教会での『若人のつどい』とも重なっており、いまいちモチベーションの上がらない中での、岡山大大会決勝となりました。

試合の舞台となった美星町の球場に着くと、す



3回裏 上原繁次の
センター前へのタイムリーで逆転

でに「東備分教会チーム」が、ランニングやキャッチボールをしていました。「東備分教会チーム」は、去年発足したチームとあって、ユニフォームはシャープなデザイン。試合前のアップの様子を見ていても、様になっており、わが「笠岡ワールドブラザーズ」ベンチに、「この試合、少しやばいかもしれない…」という空気が漂いました。それに付け加え、照りつける太陽とグラウンドの蒸し暑さが、決して動ける選手ばかりではない、わがチームに黄色信号を灯していました。例年、県



4回表 二死二・三塁のピンチ

村川政司 三振とる

チームと対戦し、選手が試合慣れをしているせいか、逆転されてもみんな落ち着いており、負ける気がしませんでした。また、この日、『若人のつどい』で感話を披露し、先発投手だった、三代拓巳選手が、通信販売で手に入れたという、変わった形のバット(グリップ以外の全ての部分が、芯のような太さ。公認バット。)が、ヒットを量産しました。

予選は、この時期にやっており、これまでの経験を生かし(!?)暑い中でのアップはそこに、試合に臨むこととなりました。
試合は、幸先よく先制をしました。が、「笠岡ワールドブラザーズには、セーフティリードは無い」との格言があるように(ありません)、逆転されてしまいました。
ただ、ここ2年、全国大会で強豪

僕自身、野球経験は殆ど。私事で恐縮ですが、勝つと、3年連続の全国大会出場となりました。そんなこんなで、終わって見たら11対7で勝利し、3年連続の全国大会出場となりました。



5回裏 押尾清司 レフト前ヒットで
大月勇樹 生還 追加点を挙げる

どなく、あまり基本を知りません。この試合、2安打しましたが、それは、人気野球ドラマの原作『ルーキーズ』を読んだ賜物です(笑)
ですから、経験を問わず、とにかく野球が好きで、一塁まで全力疾走できる方、一緒にワールドブラザーズでプレーし、全国の舞台で戦いましょう!

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
東 備	0	0	6	0	1			7
笠 岡	1	3	3	2	2			11

5回終了時、規定時間超過のため、試合終了

六月月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいます

親神天理王命の御前に 会長上原理一 慎んで申し上げます

親神様の子供かわい第一条の親心溢れる御守護と 身上事情を通して陽気ぐらしへとお導き下さいます御慈愛の程は 誠に有難く勿体ない極みでございませす 私共は日々生活に追われ 心に喜びを失いそうになることも多々ありますが どんな中も親神様のお働きを感じさせて頂き 「成って来るのが天の理」と たんのうの心で喜びに包まれて生活させて頂いておられます 加えてその御恩に報いたいものと朝夕に御礼申し上げつつ ひのきしんやつくし運びに心を砕き つとめとさづけを通してたすけ一条の御用の上に勤め励ませて頂いております 分けても今日の吉日は尊い理のお許しを戴きました六月の月次祭を執り行う日柄でございますので 只今からおつとめ奉仕者一同 喜び心も一入に明るく陽気に勇んで坐りづとめてをどりをつとめさせて頂きます

御前には今日の日を楽しみに寄り集い共に声高らかにお歌を唱和し 日頃の御高恩に言改めて御礼申し上げ尚も変わらぬ親心にお縋りする皆の真実の状を御覧下さいまして 親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます

さて今年も子供おぢば帰りが近づいてまいりました 募集や準備を着々と進めさせて頂いておりますが その思いを更に深め 一手一つの心に睦び合わせて頂くべく 本日は縦の伝道講習会を開催させて頂きます 親の思いを聞かせて頂きしっかりと受け止め 子供の育成を通して育てる側の育成も視野に入れて今後の成人の糧にして行く所存でございます

又 今月二十八日には若人の集いを開催し 教祖百三十年祭には中核を担う立場であることの自覚を促し 年祭活動の意義の徹底を計る所存でございます

更には又 今まさしく大きく変革が求められている時代の中にあって 変わってはならないものは初代おやの心であり 変えるべきものは当たり前前に流されて失ってしまった喜び感謝の心である事に気が付き 創立百二十周年に向けての成人の歩みをより確かなものにすると共に 一人でも多くの人に伝えるべく にをいがけおたすけにと邁進させて頂く覚悟でございます

何卒親神様には句々におかけ頂く親の声を頼りに 精一杯成人の道を歩む皆の誠真実の心をお受け取り下さいます 万たすけの上に尚も自由の御守護を賜り 用木一人一人の成人の歩みが 世の人々の心を感化し お望み下さる陽気づくめの世の状に 一日も早く立て替えて下さいますようお願いの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます

こころの詩

▼養徳社発行『陽気』誌六月号、「道柳」より転載

▽今回の課題は「行」、笠岡に繋がる教友の方が選ばれ掲載されていきましたので転載させて頂きます。おめでとうございませす。

秀 詠 東悠分教会前会長夫人 田 林 美智子

孫と行く回廊嬉々と教祖殿

▼表紙の絵

福満分教会前会長夫人 福島悦子さん

▼4コマ漫画 大教会 上原元子さん

大教会だより

人事

立教172年6月21日付

会長室

室長

員

室

室

室

企画運営担当

上

今

岡

川

崎

本

忠

清

平

清

お運び担当

上

吉

上

田

武

内

中

内

繁

一

清

之

教会事情担当

上

田

中

一

之

道

繁

道

孝

壽

清

之

清

之

常
詰

門脇誠教
田中一之
武内清

吉岡藤道
佐藤道
上原繁道
田中一之
上原澄雄

吉岡藤道
上原繁道
田中一之
武内清

上原志郎
今川昌彦
岡崎真一
森本忠平
武内清

會計部
部長

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

神事部
部長

武内清
内海史郎
浅野明教
山田敏教
三代正道
岡崎彦彦
上原浩浩
三島涉
笹尾治
中本久善
岡本久善

上原繁次
上原繁次
吉岡誠一郎
上原志郎
杉原博之
中島誠治
谷内伸夫
岡崎和夫
中村剛
吉岡道壽
佐藤孝
上原繁道
岡本久善

布教部
部長

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

庶務部
部長

武内清
赤木昭志
高木昭祥
中山義太郎
岡崎和夫
山野弘実
門脇元教
中村剛

武田清和
田中重輝
佐藤憲美
津森朋之
藤本芳久
武内清
山野弘
今川昌彦
岡崎真道
上原繁

北川勇
小坂宏
武内明
上原志郎
今川昌彦
田中一之

海外部

〃 〃

北川勝治
佐藤裕美
原本晴司
藤本正明
宮本素明
上原千枝子
上原千枝子
上原千枝子
津森之
上原順子
中村義太郎
上原眞一
吉岡誠一郎
上原志郎

奥池忠郎
池平武司
余村健
三代幸
北川治史
福川大介
鳥井昭子
室悦子
渡邊隆夫
田林久嗣
虫明生
内海安子

